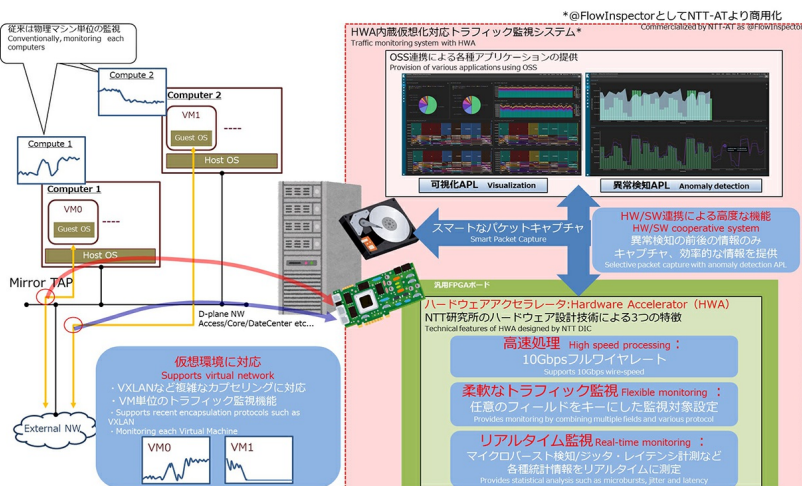


仮想環境のトラフィックをリアルタイムに可視化します

## 概要

NTT研究所にて設計のハードウェアアクセラレータ（HWA）により、従来はマシン単位であったフルワイヤレートトラフィック監視をVM単位で実現しました。またHW/SWの連携によってキャプチャデータの選別など様々なニーズに合わせてトラフィックの監視・記録ソリューションを提供します。



## 特徴

- ハードウェアを用いて10Gネットワークをリアルタイム監視
- パケットヘッダの任意のフィールド組み合わせによる柔軟な監視
- HW/SW連携によってVMごとの各種統計情報をリアルタイムに提供

## 利用シーン

- 高品質、大容量サービス向けのインフラ監視
- 社内ネットワークの分析・監視
- エッジ・クラウド・5G・IoTなどのユーザートラフィック分析

## 今後の展開

NTT-ATより商用化済み、提供先にあわせたカスタマイズによって、対応するネットワークプロトコルやアプリケーションを拡充します。

更なる高速ネットワークに対応する為、100Gbpsリアルタイム監視を実現します。

## 出展社

日本電信電話株式会社、エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー株式会社

〈問い合わせ先〉 rdforum-scl-ml@hco.ntt.co.jp

© NTT Corporation 2019, © 2019 NTT Advanced Technology Corporation